株式会社佐藤電機製作所
〒405-0021 山梨県山梨市中村772-1
TEL 0553-23-0037 / FAX 0553-23-0067

2016年3月18日

（第三種郵便物認可）　山梨日日新聞　2016年（平成28年）2月27日　土曜日　2版　(22)

かいじネットワーク　甲府　峡東　峡中　峡北・甲斐

貧困世帯に学習支援

笛吹　教員OBが中学生指導

笛吹市は4月から、生活保護受給世帯の中学生を対象に個別の学習支援を始める。市内の教員OBらでつくるNPO法人に委託し、週1回のペースで希望する教科を教える。塾での補習や入試対策を金銭的な問題であきらめている生徒をサポートする。

市生活福祉課によると、「子どもの学習支援事業」として行う。NPO法人「学びの広場ふえふき」に委託。生徒のプライバシーを守るため、メンバーが自宅を訪れて教科を教える。平日の夕方1時間程度を想定している。

家庭が生活保護を受けている生徒は、学年に関係なく希望できるが、定員は10人前後を想定している。教育支援を受けている途中に生活保護の対象から外れても、年度末までは支援を受けることができる。

同課担当者は「将来は支援枠の拡充も検討したい」としている。

生活保護世帯の中学生の教育支援策は、26日の3月定例市議会一般質問で市側が明らかにした。

峡東　横内 史貴　笠井 憂弥　(0553)22-0339,7603　FAX 23-2158

災害時 蓄電池借り受け

山梨市、市内の工場と協定

蓄電池を使った発電について説明を受ける望月清賢市長（右）＝山梨市中村

山梨市と、市内に工場がある精密機器製造の佐藤電機製作所（東京都三鷹市、佐藤賢行社長）は26日、災害時の電力供給に関する協定を結んだ。同社の蓄電池を市が借り受け、防災無線の放送や照明機器の点灯などに使う。

同社は今月、山梨工場の屋根に設けた太陽光発電パネルで発電し、リチウムや鉛を使った蓄電池に電力をため、工場で使うシステムを導入した。蓄電池は持ち運びが可能なため、災害時に貸し出すことにした。

市は市役所や避難所が停電した場合、蓄電池を防災無線の放送や照明機器の点灯、スマートフォンの充電などに使うことを想定している。

26日は同社山梨工場で協定締結式を行い、望月清賢市長と佐藤社長が協定書に署名。蓄電池を使って照明を点灯させる手順を確認した。

望月市長は「市は災害時の死亡者ゼロを目指している。（蓄電池の提供で）防災無線などに役立てることができるのでありがたい」と話した。

介護、平和 演劇で考える

市民劇団 水木さん台本、きょう上演

公演に向けて、稽古に励むメンバー＝甲府市総合市民会館

甲府市民らが27日、市総合市民会館芸術ホールで「介護」や「平和」をテーマにした劇を上演する。台本は市内在住の劇作家水木亮さん(73)が担当。高齢化社会で介護問題が多くの人にとって身近な問題となり、戦後70年が過ぎて語り継ぐ体験者が減っていく中、両テーマを考える機会にしようと企画した。

上演するのは「なつかしき黄昏の我が家」。介護施設が舞台で、入所者の高齢女性が主人公。死期を悟り「もう一度、家に帰りたい」と懇願する女性の願いをかなえようと、施設の職員らが奮闘する。

また主役の女性は終戦の混乱の中、中国で娘と生き別れたとの設定。後悔の念を抱え続けてきた女性の人生にもスポットを当てる。

市教委が演劇や舞台を身近に感じてもらおうと行った「こうふの芝居 ワークショップ」に参加した6～82歳の29人が出演する。今年に入り約20回の稽古を重ね、東京・文学座の演出家で、市出身の望月純吉さんから演技を学んできた。

台本を手掛けた水木さんは「介護問題は多くの人にとって人ごとではなくなっている。少しでも考える機会にしてほしい」と話す。

主役の佐藤真佐美さん(72)＝同市向町＝は「戦争に対する不安が世の中に広がっている。平和の尊さを伝えたい」と意気込む。また「難しいテーマだが出演者が生き生きと演じ、笑顔になれる場面もたくさんある。多くの人に見てほしい」と話している。

公演は午後4時開演。観覧無料。

甲府　鶴田 裕作　長田 和之　(055)231-3111　FAX 231-3161

ワイン学び 中心街で酔う

きょう多彩なイベント

甲府市中心商店街の活性化を図るストリート再生事業で、産官民でつくる実行委員会は2～3月、市中心部で「国産ワイン発祥の地」と「宝石の街」をPRする二つのイベントを開く。

第1弾はワインをテーマに27日、オリオンスクエアなどで開催する。2部構成で第1部はワインの歴史について学ぶ講演会を計画。第2部では、市内のワイナリー14社と連携したワインの試飲会を開き、中心街の飲食店の料理を提供する。

第2弾は3月13日に、アクセサリー作り教室を山梨ジュエリーミュージアムとオリオンイーストで開く。親子向けと一般向けの2コースある。親子向けは水晶の研磨体験をしてペンダントを製作する。一般向けは、オリジナルのネックレスを市内の若手宝飾デザイナーと一緒に作る。

親子向けは午前10時、同11時20分、午後2時20分からの3回開催し、1回につき8組が参加できる。一般向けは午前11時20分と午後2時20分の2回。参加費は親子向けが500円、一般向けが2千円。2月29日から申し込みを受け付ける。申し込み、問い合わせは、同実行委員会事務局（甲府市商工課）、電話055(237)5693。

来月は「宝石の街」テーマ

東山梨少年野球大会

参加11チームの組み合わせ決定

第77回東山梨地区少年野球大会（山梨日日新聞社、山梨放送、東山梨地区少年野球連盟主催）の監督会議と抽選会が26日、甲州市塩山西公民館で開かれ、参加11チームの対戦相手が決まった。

各チームの監督や主将らが出席。試合方式や日程を確認した後、チームの代表がくじを引いた。

大会は4月2日午前7時50分から甲州・塩山総合グラウンドで開会式を行った後、1回戦3試合と準々決勝を実施。最終日の同3日は、同グラウンドで準決勝と決勝を行う。選手宣誓は後屋敷の佐藤海斗主将(10)が務める。

東山梨地区少年野球大会　組み合わせ

くじを引く各チームの代表者＝甲州市塩山西公民館

南ア市教委

「真田丸」ゆかり 寺に説明板設置

峡中　市川 和貴　藤村 恵平　(055)280-3230　FAX 280-3231

南アルプス市教委は、NHK大河ドラマ「真田丸」に登場する市ゆかりの人物に関係する寺に説明板を設けた。主人公の真田信繁（幸村）の父・昌幸も市内に暮らしていた可能性が高いことなどを紹介している。

同市鮎沢の阿弥陀寺と同市大師の了泉寺に縦約60㌢、横約70㌢の説明板を1枚ずつ設けた。いずれもQRコード付きで、スマートフォンなどで読み取ると音声で説明を聞くことができる。

阿弥陀寺は武田家の親類で、市内に拠点があった武藤家の菩提寺。昌幸は武藤家の養子だったことを紹介し、一時期を市内で過ごした可能性が高いとしている。

了泉寺は武田信玄と息子の勝頼に仕え、ドラマにも登場した跡部勝資の屋敷跡と伝えられている。勝資が2人の側近として活躍したことなどを紹介している。

市教委文化財課の担当者は「市がドラマの登場人物ゆかりの地であることを多くの人に知ってもらい、訪れてほしい。市民が地域の歴史に目を向けるきっかけにもしたい」と話している。

南アルプス市教委が設けた説明板＝南アルプス市鮎沢

エコパークの絵 小中高生が描く

春仙美術館で展示会

南アルプス市立春仙美術館は3月13日まで、同所で市絵画コンクールの応募作品を展示している＝写真。

「市に関すること」「ユネスコエコパークに関すること」をテーマに、昨年12月から今年1月まで市内の小中学生、高校生から水彩や油彩の作品を募集。1878点が集まった。

最高賞の市長賞には、櫛形西小1年の河野世奈さんの「いなかこのはくちょう」が選ばれた。このほか南アルプスの山々などを描いた作品が並んでいる。

展示期間中は入館無料。現在の展示は28日まで。作品を入れ替えて3月5～13日も展示する。

峡北・甲斐　山本 昌輝　則田 明大　(0551)22-0138,0158　FAX 22-8162

救急車適正利用 隊員が呼び掛け

甲斐

甲府地区消防本部西消防署は24日、甲斐市のオギノ竜王駅前店で、救急車の適正利用を呼び掛ける啓発活動をした＝写真。

救急隊員8人が参加。救急車を利用する人の半数近くが軽症であることなどを説明したチラシを配り、「緊急性を伴わない場合はできるだけ救急車の利用を避けてください」と訴えた。同署の担当者は「軽症者の搬送によって重症者の搬送が遅れる場合もある。緊急時以外は利用しないでほしい」と話していた。

同署によると、管内の昨年の出動件数は1万4460件で、このうち49%が軽症となっている。

力作90点を展示

ことぶき勧学院中北教室

山梨ことぶき勧学院中北教室の生徒による展示発表会が20、21の両日、韮崎市の市民交流センター「ニコリ」で開かれた＝写真。

生徒約80人が約90点を出展。ボール紙や布を使って作ったよろいかぶと、コップや花瓶のデッサン、つるしびななど多様な作品が並んだ。

展示は生徒の学習成果などを見てもらおうと、毎年行っている。

大きくなったら

丸山 蓮（[illegible]小6年）

将来の夢は、プロサッカー選手になることです。今はクラブチームに入っています。ぼくは、夢に向かっていくためには人一倍がんばることだと思います。だから人一倍がんばりプロの座にのぼりつめていけるように、がんばっていきます。

以上

こちらの内容は発表時のものです。
最新の情報と異なる場合がありますのでご了承下さい。